

# 木夢NEWS

木夢NEWS第87号  
2020.4.10  
西興部村教育委員会  
森の美術館「木夢」発行

裏面に道の駅「花夢NEWS」も掲載しています。あわせてご覧ください。

5月2日(土)～5月6日(水・祝)

## コム・ゴールデンウィーク

今年もたくさんのお楽しみイベントを用意して、皆様の来館をお待ちしております。ゴールデンウィークは「木夢」へ行こう！  
(イベントは中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。)



5月3日(日)

## 音楽グループ「あみゆぜ。」 GWコンサート

・午前の部 11:00～  
・午後の部 14:00～

今年のコムGWステージは、札幌で活動している音楽グループ「あみゆぜ。」さんによる、歌あり楽器演奏ありの音楽コンサート。幼児からお年寄りまで楽しめるいろんな楽曲を披露していただきます。参加型の演目もあり。みんなで盛り上がりましょう！

- ・入館料でお楽しみいただけます。
- ・参加型の演奏でハンカチを使用します。ぜひご用意ください。
- ・コンサートは、スケジュール・内容変更、中止になる場合があります。

5月4日(月)

## にしおこっぺ広場

## きっこうろバードコールづくり

木の砂場でおなじみの木の玉「きっこうろ」に穴を開けて、簡単なバードコール作りにチャレンジ！  
地域おこし協力隊のコマタさんから村の魅力を教えてもらいながら工作を楽しみましょう。

- ・午前・午後各一回
- ・定員10組
- ・参加費200円

5月5日(火)

## けんぶち絵本の館

## 絵本キャラバンがやってくる!

けんぶち絵本の館から、移動絵本図書館「絵本キャラバンカー」がにしおこっぺ村にやってきます。コム前の駐車場に停車し、朝から夕方まで自由に体験できます。好きな絵本は見つかるかな？懐かしい絵本に出会えるかも。もっと楽しみたい人は、ぜひ剣淵町にも遊びに行ってみてね。



- ・終日実施
- ・参加無料

## GW限定販売 手づくりクッキー

地域おこし協力隊のナカハラさんの手づくりクッキーを、数量限定で販売します。帰り道のおやつに、ぜひ。

## 木工体験教室 についてのお知らせ

毎週土日の木工体験教室はしばらくの間、お休みさせていただきます。

# 新型コロナウイルス感染症の対策

まだまだ世界的に猛威を振るうコロナウイルスへの対策として、当館職員の対応の他、来館者の皆様にもご協力いただく事項がございます。ご協力いただけない場合、入館をお断りさせていただきます場合がございます。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 来館者の皆様にご協力いただくこと

### 1. 入館簿の記入

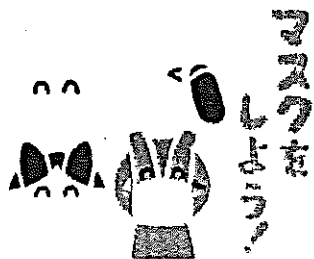
来館者把握と記録のため、入館前に「代表者の氏名、年齢、住所、電話番号」「同伴者全員の氏名、年齢」をご記入いただきます。ご記入いただいた内容は西興部村教育委員会にて保管し、目的以外には使用いたしません。

### 2. 体温測定の実施

入館前に皆様の体温測定を実施させていただきます。  
37.5℃以上の方、及び同伴者の方はご入館いただけません。

### 3. マスクの着用

必ずマスクを着用してご入館ください。  
コム女性スタッフが手づくりマスクを作成中。  
お持ちでない方のため！



### 4. アルコール消毒

入館・お帰りの前に、必ずアルコール消毒を実施してください。  
アルコールが体質に合わない方は職員にお申し付けください。  
個別に対応いたします。

## 森の美術館「木夢」での対応

- ・職員はマスクを着けて接客をさせていただきます。
- ・館内の消毒・清掃と換気に万全を期しております。
- ・消毒・清掃に万全を期すため、感染リスクを考慮してお入りいただけないエリアがあります。



詳しくは当館のホームページをご覧ください。

## 西興部村教育委員会・森の美術館「木夢」

休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌日水曜日）  
開館時間：午前10時～午後3時（新型コロナウイルス感染症対策として当面の間、開館時間を短縮いたします。）

入館料：大人500円（高校生以上） 年間パスポート：大人3,000円  
中人300円（小4～中学生） 中人2,000円  
小人100円（3才～小3） 小人1,000円

紋別郡西興部村字西興部276番地 TEL：0158-87-2600

# 花夢 NEWS

編集 フラワーパーク花夢 管理人 熱海 光広

〒098-1421 紋別郡西興部村字上興部37 TEL0158-87-2333

発行：令和2年4月 第一号

## ❀ フラワーパーク花夢 4月29日(水) 開園予定 ❀

皆様こんにちは、フラワーパーク花夢です。日頃より利用いただきありがとうございます。この度、『花夢 NEWS』を掲載させて頂く事となりました。今後、花夢は観光庭園としてだけでなく、村の花づくりを推進する「フラワーセンター」としての役割も担っていきたくと思っていますので皆様のご要望ご意見をお寄せください。どうぞよろしくお願いたします。

## 第1回目は、～種まき(好光性と嫌光性)お話です。

4月は花や野菜の種まき適期です。すでに終わった方もいると思いますが「種をまいたのに芽が出ない」と質問されることがあります。適当にまいてもそれなりに芽が出ることもありますが、きちんとまくことが大事だと思います。

種まき栽培で失敗しない大切なコツは「種の袋の裏」の説明をよく読むことです。

地域ごとの適期、まき方、発芽適温・日数、発芽率、発芽後の管理の仕方など大切な情報が色々記されています、その通りに種をまけば失敗することがありません！



今回は「まき方」の中の覆土について説明します。種の中には、発芽するときに光を必要とするものと、光を嫌うものがあります。これを「好光性種子」と「嫌光性種子」といいます。

❀「好光性種子」にはジキタリス、ペチュニア、ニコチアナなど、野菜ではニンジン、バジルなど微細種子の多くがこれにあたります。まき方は、たっぷり湿らせた用土の上に種をまき、指で種を用土に押し付け圧着させます、覆土はしません。

❀「嫌光性種子」にはジニア、朝顔など野菜ではカボチャ、トマト、ナスなどでまき方は、種直径の2～3倍の深さに植えて覆土するといいでしょう。

花や野菜の種には素晴らしい力が秘められていて、種の中には成長していく元となる「胚(はい)」と成長の養分となる「胚乳(はいにゅう)」があり、水をやったり光に当たることで休眠から覚めて発芽するシステムを持っています。種まきから数日後、かわいい緑色の芽が出ているのを発見した時、これから、どのような花や実がなるのだろうとワクワクすることでしょう！

